

第2章 第1期計画の推進状況

白岡市教育振興基本計画（第1期）は、「家庭・地域の教育力の向上」「学校教育の充実」「社会教育の向上」の3つの柱に沿って施策が描かれています。それぞれの推進状況は以下のとおりです。

第1節「家庭・地域の教育力の向上」の推進状況

「家庭・地域の教育力の向上」を目指し、家庭教育アドバイザーなどの協力を得ながら、「家庭教育学級」「親の学習講座」を事業の柱に、家庭教育の充実を図る取組を推進し、子どもを見守る「親力」の向上に努めてきました。

また、地域ぐるみで子育てをサポートしていく市民組織である「町ぐるみん白岡」が平成22年度に発足し、主催事業等が年々増えるとともに、委員会活動も毎年活発に展開され、地域に根づいた組織として着実に発展してきています。

今後も、学校、幼稚園及び保育園、家庭、地域の連携を一層促進しながら、親子や子ども向けの学習メニューの多様化を図るとともに、地域教育力を向上させる活動の核となる「町ぐるみん白岡」のさらなる支援を図っていく必要があります。

数値目標の達成状況

指標名	単位	計画策定時 現状値	平成28年度 目標	平成27年度 実績
「町ぐるみん白岡」関連事業数	事業	4	対象を拡大	7
体験・交流型事業数	事業	9	対象を拡大	11

施策項目ごとの推進状況

施策項目	推進状況
親子のきずなづくり	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 家庭教育学級は各小・中学校に委託し開催しているほか、合同講座を年2回開催した。 ◇ 家庭教育アドバイザーを活用し、家庭教育学級のリーダー研修会を実施したほか、市内6小学校で新入学児の保護者を対象に「親の学習講座」を開催した。 ◇ 「広報しらおか」「市公式ホームページ」「いきいきkids」などを活用し、親子、子ども向け事業の周知や活動報告を行った。 ◇ 「ウィークエンドいきいき体験教室」や「自然ふれあい体験教室」など、交流や体験的学習メニューを提供した。
地域のきずなづくり	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 「町ぐるみん白岡」が進める「我が家の約束」チェックシートの配布回収のほか、「町ぐるみん白岡」の活動を支援した。 ◇ 「町ぐるみん白岡」の活動を通して、子ども会やスポーツ少年団など、地域子育て支援団体の活動を支援した。 ◇ 「家庭教育アドバイザー」のフォローアップ研修会の受講促進や情報交換会を開催するなど、地域の家庭教育指導者の活動を支援した。 ◇ 各小・中学校PTAや子ども会など、子どもに関わる団体への支援の充実を図り、地域の子育て支援組織の活動を支援した。

第2節 「学校教育の充実」の推進状況

確かな学力の定着を図るため、指導法研修を実施するなど、教職員の指導力や資質の向上に努めるとともに、補助員を各小・中学校へ配置するなど、個に応じた指導の一層の推進に努めました。また、豊かな心の育成のため、体験活動を積極的に推進し、「学校応援団」の活性化を図りながら、学校・家庭・地域の連携強化に努めました。

安心・安全な学校づくりに向けて、校舎等の耐震化などを進めました。

今後も、児童・生徒一人一人にきめ細かな支援を継続して行うため、教職員の資質・能力の一層の向上を図るとともに、関係諸機関との連携を視野に入れ、計画的な支援体制を整えていく必要があります。また、校舎等の耐震化が完了したため、今後は、計画的に学校施設の大規模改修や設備の更新を進めていく必要があります。

数値目標の達成状況

指標名	単位	計画策定時 現状値	平成28年度 目標	平成27年度 実績
教育に関する3つの達成目標に係る効果の検証結果「学力（読む・書く）（計算）」に関する達成率	%	小学校 96.0	平成26年度で県の事業が終了したため、指標を「埼玉県学力学習状況調査」の正答率に移行した。	
		中学校 94.0		
埼玉県学力学習状況調査正答率	%	——	70.0	65.1
新体力テストの県目標値との比較（5段階評価での上位3段階の占める割合）	%	小学校 83.5	85.0	85.0
		中学校 87.7	90.0	90.0
小・中学校図書館図書標準達成率	%	小学校 94.0	100.0	109.1
		中学校 86.7	100.0	97.1
学校施設の耐震化率	%	小学校 82.8	100.0	100.0
		中学校 100.0	100.0	100.0

施策項目ごとの推進状況

施策項目	推進状況
子どもの輝く学校	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 学習指導要領の内容を確実に実施しているかを把握するため、年間指導計画の提出を義務付け、各小・中学校の教務主任を中心として組織した教育課程推進委員会（年3回）で情報交換を行った。 ◇ 教育補助員・教科指導補助員（18名配置）、小学校理科支援員（すべての小学校に配置）、小学校外国語補助員（6月末まで2名配置。7月以降AET対応）等を配置し、児童・生徒一人一人に応じたきめ細かな指導を行った。<かつこ書きは平成27年度実績> ◇ 「みどりの学校ファーム事業」や「ふれあい講演会事業」、「中学生社会体験事業」等、児童・生徒の豊かな体験活動を積極的に支援した。 ◇ ICT機器のサポートやICT教材（デジタル教科書を含む）の整備・提供を積極的に行い、各小・中学校において「わかる・できる・いかせる授業づくり」が着実に定着してきている。
魅力ある学校	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 初任者研修や年次研修（2年、3年、7年）、臨時的任用職員等の市主催の研修会や教科指導法研修会（道徳または特別活動1回、教科1回）を開催し、教職員の指導力や資質の向上を図っている。 ◇ 各小・中学校への巡回相談（年10回）や教育相談事例研修会（年2回）、特別相談（年3回）、就学支援委員会（年4回）等を実施し、特別な支援を必要とする児童・生徒への対応を充実させた。
開かれた学校	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 各小・中学校において積極的に授業公開（年3～5回）やPTA行事（バザーや〇〇小まつり）が実施され、保護者や地域の方々の学校への関心が高まっている。 ◇ 学校応援団や地域ボランティアの体制が確立され、各校において創意ある教育活動が展開されている。 ◇ ホームページや社会科副読本、広報しらおか等を積極的に活用するとともに、市の行事への積極的な参加を促すなど、ふるさと意識の醸成を進めている。
安心・安全な学校	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 校舎等の耐震化は、平成25年度に完了しており、平成26年度以降は「予防保全型」の考え方を取り入れ、計画的に学校施設の大規模改修や設備の更新を進めている。 ◇ 支援相談員（各小学校配置）やさわやか相談員（各中学校配置）、教育支援センター支援員（6名）、カウンセラー（週1回）、臨床心理士（週1回）、家庭訪問相談員（週1回）、スクールソーシャルワーカーを配置し、教育相談の充実を図っている。 ◇ 白岡市発「いじめナシ！宣言」を発し、各小・中学校の取組を推進するとともに、いじめ防止基本方針の策定、白岡市いじめ防止対策推進委員会を設置するなど、いじめの早期発見及びいじめへの対処に努めている。 ◇ 通学路点検を毎年実施したり、週3回の防犯パトロールを実施するなど児童・生徒の安心・安全の確保に努めている。また、各小・中学校では、朝の交通安全指導（挨拶運動含む）や避難訓練等を地域と一体となって進めている。 ◇ 情報推進委員会を開催し、ネットトラブル等についての対策を研修している。また、情報の安全管理については、計画的継続的に指導をしていく。 ◇ 各小・中学校では、地域ぐるみでの安全見守り体制が整備され、機能してきている。
（教育行政の計画的な推進と評価）	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 社会教育分野、家庭・地域の教育力の向上の分野も含め、平成23年度に「白岡市教育振興基本計画」を策定し、この計画に沿って教育施策を推進するとともに、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、毎年、教育行政事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行っている。 ◇ 教育委員会制度改革に伴い、平成27年度から総合教育会議を開催している。

第3節 「社会教育の向上」の推進状況

平成24年度から導入した生涯学習システム「ペアーズ！しらおか」は、市民の協力を得ながら、充実してきています。人権教育では、講演会や研修会を開催し様々な人権問題の解決に向けた取組の充実にも努めてきました。

文化振興の事業では、ランチタイムコンサートが定着するとともに、文化財の学校教育や社会教育の場での資料活用の取組にも努めてきました。

誰でも参加できる生涯スポーツの推進に向けて様々な取組を行い、多くの市民の参加を得ています。B&G海洋センターの改修工事など、スポーツ施設の充実を図る取組も進めることができました。

さらに、(仮称)白岡市生涯学習施設の整備については、市民の意見やアイデアを踏まえながら設計を行いました。今後も、平成30年度の開館に向け、引き続き整備を進めていきます。

今後は、(仮称)白岡市生涯学習施設が新たな拠点として、市民に愛され、活用されるよう生涯学習システム「ペアーズ！しらおか」を基本に、学習メニューの充実を目指します。

また、人権教育、文化振興、スポーツ振興についても、これまでの成果を着実に継承・発展させていきます。

数値目標の達成状況

指標名	単位	計画策定時 現状値	平成28年度 目標	平成27年度 実績
生涯学習関連事業参加者数	人	3,170	3,300	3,516
指定文化財のデジタル化率	%	0	80	30
スポーツ教室の参加者数	人	694	750	219
社会体育施設（B&G海洋センターを除く。）の利用者数	人	176,616	181,000	234,986
B&G海洋センターの利用者数	人	61,138	70,000	70,672
学校体育施設の利用者数	人	161,689	166,000	131,078

施策項目ごとの推進状況

施策項目	推進状況
学びあうまち	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 平成24年度から新たな生涯学習システム「ペアーズ！しらおか」を構築し、受講ポイント制のパレット型生涯学習体系の運営を開始した。 ◇ 教養型の連続講座として、「ペアーズアカデミー」を開催するほか、公民館では、市民が企画・運営する「住民企画講座」など多様な学習メニューの提供に努めた。 ◇ 平成30年度の開館に向け、(仮称)白岡市生涯学習施設の整備を進めた。 ◇ 図書館では、資料の整備充実、事業の拡充や学校図書館との連携など、サービスの向上に努めた。
思いあうまち	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 市人権教育推進協議会などと連携しながら「“じんけん”ふれあいコンサート」などの普及・啓発事業を継続的に開催し人権意識の高揚に努めた。
文化の薫り高いまち	<ul style="list-style-type: none"> ◇ ランチタイムコンサートや文化講演会を開催するとともに、市文化団体連合会が主催する文化祭を支援した。 ◇ 埋蔵文化財の発掘調査に継続的に取り組んだほか、市文化財の新指定を行うなど、地域文化財の調査研究に努めた。 ◇ 「歴史学習支援事業」をスタートさせ、学校教育の場での資料活用や出張授業の体制を整備したほか、資料集「白岡市の指定文化財」を基に、文化財のデジタル化を推進し、市公式ホームページで公開した。
心身ともに健やかなまち	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 子どもから高齢者まで誰でも参加できるスポーツ教室などを年間を通して開催し、参加者の健康保持に寄与した。 ◇ 学校体育施設の開放時間を拡大し、スポーツ・レクリエーション活動の場を拡充した。 ◇ B&G海洋センターの改修工事を実施するなど、施設・設備機能の更新・保全を図った。